

3年生社会科見学～杉並区内めぐり～

9月10日（火）に、「社会科見学」へ行ってきました。

当日は上水保育園前から出発し、3台のバスに乗って区内を回りました。当日は、天気にも恵まれ、夏日の中の区内めぐりでしたので、熱中症が心配されましたが、最後までみんな笑顔で楽しく過ごせました。



見学した場所は、①大宮八幡宮 ②杉並区役所・パール商店街 ③善福寺川取水施設です。

大宮八幡宮では、大宮八幡宮についての話を聞いた後に、お宮に入る前の清め方を習いました。全員が清めた後、「二礼二拍手一礼」の作法でいさつしました。最後は竜笛の音色を聞きながら、気になった点を質問し、お宮を後にしました。夏日で暑いのに、どこか気持ちがよい雰囲気を堪能していました。

バスで移動し、杉並区役所を見学しました。どこにどんな部署があるのか、説明を聞いた後に屋上に移動をして、



区役所から杉並区を見渡しました。高井戸東小学校の近くには、大きな煙突があるので、どの方向にあるのか確認できました。最後の質問コーナーでは、将来杉並区役所で働きたくなかった子もいたようで、区の職員の方々もとても喜んでいました。

最後に、善福寺川取水施設を見学しました。どういった施設なのか、なぜ、杉並区は洪水が起きにくくなったのか、その仕組みを映像や模型などで確認しました。リアルな映像に驚きの声もたくさん上がっていました。しかし、子供たちが一番騒がしくなったのは、地下のタンクの中でした。高さが約13mもあるトンネルのような場所を懐中電灯の光だけで進むので、かなり子供たちは興奮していました。懐中電灯の光を消して暗闇を体験するなど、施設の人も楽しめるような工夫をしてくださいました。

社会の教科書だけで学ぶのでは、どうしても理解に乏しい気がします。実際に見に行ったり、体験したりすることで子供たちは知識を身に付け、さらに成長できるのだと思います。

これからもこのような体験がたくさんあります。マナーをしっかりと守り、楽しい社会科見学が今後もできるよう、担任一同指導を続けていきます。

